

科目名	学内演習(Ⅱ)	授業時間	単位
		15 時間 (7 コマ)	1 単位
科目のねらい・ 目 標	1. 救命技術の教育・指導の重要性を説明できる 2. 対象となる集団をアセスメントできる 3. 対象観・教材観を反映した救命技術計画を作成できる 4. 救命技術指導を実施し、評価できる		
回 数	内 容 (方法)		
1-2	1 救命技術指導の目的 2. 救命技術指導計画作成 1) 指導計画作成の目的 2) 指導計画作成のプロセス 3) 指導対象者のアセスメント 4) 救命技術指導に使用する教材の特徴 5) 指導内容・方法 6) 指導成果の評価方法		
3-5	3. 指導案の作成(グループワーク) 1) 実習施設における救命技術の指導案を作成する (対象者、指導内容は施設の背景による)		
6	4. 指導の実際		
7	5. 修正指導案作成(評価・修正)		
評 価	レポート(実習後の評価)		
テキスト	なし		
参考文献	1. J. M. ケラー、鈴木克明監訳；学習意欲をデザインする，北大路書房，2010 2. 佐藤みつ子・宇佐美千恵子・青木康子著；看護教育における授業設計（第4版），医学書院，2009 3. 中原淳編著；企業内人材育成入門 一人を育てる心理・教育学の基本理論を学ぶ，ダイヤモンド社 4. 鈴木克明（2008）教材設計マニュアル，北大路書房 5. 鈴木克明・岩崎 信 監訳（2007）インストラクショナルデザインの原理 6. 稲垣 忠，鈴木克明（2015）授業設計マニュアル，ver2，北大路書房 7. 北村士朗，看護職の人材育成のための教育研修の企画力を磨くワークショップ2010（熊本大学公開講座2010）資料 8. 鈴木 克明，合田 美子監訳；インストラクショナルデザインとテクノロジー（2013），北大路書房		